

SRC 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

このたびは弊社軽快車用リアキャリアSRCとリッパ名人(以下、SRCという)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。SRCは本体取付けステーのスライド機構によりさまざまな自転車フレーム形状にも取付け可能な、汎用の軽快車用リアキャリアです。

JISクラス27について

JIS日本工業規格によって定められたラゲッジキャリア規格のひとつ。クラス27では「貨物重量、もしくは幼児体重と同乗器重量の合計が27kg以内のものを積載できる。ただし、自転車本体がクラス27に対応している場合のみに限る」と定められています。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになつて下さい。また、この取扱説明書はSRCをご使用になる期間中は必ず保管し、SRCを第三者に譲渡する場合は必ずこの取扱説明書と一緒に渡して下さい。

安全上のご注意

SRCは二輪車専用のリアキャリアです。二輪自転車による荷物の運搬、あるいは幼児の乗車以外の用途には使用しないでください。またSRCは絶対に改造しないでください。

警告 内容を無視すると重大な障害を負う可能性があります。

- 警告** SRCは二輪自転車での荷物の運搬、および幼児の乗車以外の用途には使用しないでください。
- 警告** SRCの本体とスライドステー結合部の固定は5~7N・m(50~70kgf・cm)のトルクで締め付けてください。締め付けトルクが5~7N・m以下の場合、また適度のトルクをかけてボルトをねじ切った場合、走行中の荷重あるいは振動により本体がずれ落ちスライド部分に指を挟んだり、また転倒する恐れがあります。
- 警告** SRCの本体の角度は、水平か、やや前下がりになるようスライド部を調整してください。後下がりと走行中に荷物がずれ落ちる恐れがあります。
- 警告** SRCにはJIS規定の27kg以上の重量を持つ荷物や人を乗せないでください。また法律で定められた範囲を超えないように搭載してください。
- 警告** SRCの各部の締め付け状態は乗車するたびに必ず確認してください。緩んでいた場合は必ず正しい工具を使って増し締めしてください。
- 警告** SRCの各部の締め付け状態は乗車するたびに必ず確認してください。緩んでいた場合は必ず正しい工具を使って増し締めしてください。
- 警告** 幼児を同乗させるときは、必ず所定の強度を満たした専用の幼児座席を確実に取付け、乗車させてください。またクラス27対応の車体であることが求められています。詳しくは各自転車メーカーにお問い合わせください。

組立のしかた

組立に必要な工具

3mm六角レンチ	1ケ
15mmスパナ	1ケ
8mmスパナ	1ケ

SRCの各部は右図のような名称で表現しています→

1. 自転車の後輪ハブナットを外し、SRCの脚を後輪ハブ軸にはめ込み、再度ハブナットをハブ軸に軽く締付けます。

注意 泥除けあるいはその他の部品を取付けるステー類は、必ずキャリアの脚より外側になるようにしてください。

2. SRCの本体とスライドステーの結合部のボルトとナットを緩め、スライドステーが可動する状態にしてスライドステーをシートピンで固定します。

注意 本体とスライドステー結合部のボルト・ナットはスライドステーが可動する程度緩めるだけで取り外さないでください。ボルトや平ワッシャーを紛失する恐れがあります。

3. SRCの本体が地面に対して水平か、やや前下がりになるように位置を調整してから、本体とスライドステーの結合部を5~7N・mのトルクで締め付け、しっかりと固定します。

注意 本体とスライドステーの結合部、ボルトの締め付けトルクが不十分の場合、あるいは過度の場合、走行中にずれ落ち、指を挟んだり転倒する恐れがあります。

4. 最後に後輪ハブ軸ナットやシートピンを確実に10~12N・m(100~120kgf・cm)のトルクで締め付けて固定します。

SRCを使用する前に必ず次のことを点検し、不具合がないことを確認して使用してください。

1. 各溶接部分に亀裂が入ったり外れたりしていないかどうか。
2. 各ボルトの締め付けがよるんでいないかどうか。
3. SRCの本体が変形したり破損したりしていないかどうか。

